

協働事業計画書

① 団体名	ir.bisei		
② テーマ区分	指定テーマ (②)		自由テーマ
	該当するものを○で囲み指定テーマの場合は番号を記入してください。		
③ 事業名	星空とヒトを繋ぐプロジェクト	④ これまでの採択回数	1回
⑤ 現状及び課題	<p>【現状】</p> <p>① [星空を見上げる装置]として、19基を作製。うち3基が台風により大破。</p> <p>② 現在淡路島ニジゲンの森にてイルミネーションイベントに5基を貸出出展中。</p> <p>【課題】</p> <p>① 設置中台風にみまわれ破損してしまった経緯から、さらなる可動性の向上と、強風時などにおける備えが必要。</p> <p>② 更に美星を連想、行ってみたくなるデザイン、仕掛けの検討</p>		
⑥ 事業目的	美星の魅力を広く高め、美星ひいては備中周辺が注目され、多くの人が「自分の特別の場所」として、訪れたり関わったりするようになることを目指し、美星の「なんでもないけど特別な風景」を巡るための仕掛けを多様な人たちとの協働で創る。		
【継続事業のみ】 ⑦ 昨年度までの主な実績・成果	「装置」を作り上げる過程で2回のワークショップを開催、1回目24名、2回目はAQUASO GIALFESと共に開催し120名の参加者に関わってもらい、各新聞、メディアで報道、OHKではドキュメンタリーにて放映。現在は淡路島ニジゲンの森にてイルミネーションイベントに貸出出展中。県内外に向けて美星のPRができています。		
⑧ 事業内容	<p>美星及び近隣地域の住民が、国内外で活躍する建築家 落合守征氏との協働で、星や月や風の撮影スポットに設置する「星を見上げる装置（以下、「装置」という。）」を作成し、美星を訪れた人が「装置」を使って撮影した星空写真をSNS等で拡散させて、美星の魅力発信者となる。</p> <p>更に、ir.biseiのサイトに投稿された星空写真に、魅力的な動きを加えてWEB上で展開させることにより、多くの人が「わたしの特別な場所」として美星を訪れ、美星の文化に関わることができる多様な交流を生み出す仕組みをつくるため、下記の事業を実施する。</p> <p>① 「装置」の改善点・デザインの検討会議</p> <p>備中地域の素材を集め、「装置」のデザインや配置場所、仕掛けについて検討する。</p> <p>1) 設置しやすさ（場所や方法）、2) 連携可能な団体、3) 調達可能な材料、4) 費用、5) 巻き込みやすさ（「装置」として機能するか）等を総合的に検討し、決定する。耐久性があり、劣化による危険がなく、持ち運びが簡単で風景と一緒に撮りたくなるようなものを想定。</p> <p>○ 日 時：事業開始から随時</p> <p>○ 参加者：資材提供者、井原市・浅口市・矢掛町の住民、アーティスト（建築家、写真家）、ir.bisei 会員</p> <p>② 「装置」づくりワークショップ</p> <p>多くの人に参加できるワークショップを開催することで、「装置」づくりを他人事ではなく「自分事」として捉える。</p> <p>・デザインアイデア会議</p> <p>○ 日 時：平成30年5月～6月中旬</p> <p>○ 会 場：中世夢が原を予定</p> <p>○ 講 師：落合守征氏</p>		

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参加者：美星及び近隣地域の子どもたち・一般（約20名） ・「装置」づくり ○ 日 時：平成30年8月 ○ 会 場：中世夢が原を予定 ○ 講 師：落合守征氏 ○ 参加者：検討会議参加者に加え事前周知により一般参加者を募集（30名） <p>③「装置」のお披露目 in 宇宙ガールズミーティング</p> <p>イベント会場に、持ち運び可能な組立式の「装置」を設置し、会場アナウンスで「装置」を活用した写真の撮影方法やSNSを使った情報拡散、WEB上で展開する「わたしの特別な場所・美星」をPRするなどのプロモーションを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日 時：平成30年7月（未定） ○ 会 場：中世夢が原（予定） ○ 参加者：宇宙ガールズミーティング来場者 ○ 参加費：無料 <p>④撮影会</p> <p>プロの写真家による撮影会を実施し、関係者、子供達を集め、「美星に行けばこんな風景と出会える」と感じられる魅力的なポスター、パンフレットを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日 時：平成30年8月～9月 ○ 会 場：中世夢が原 ○ 参加者：美星及び近隣地域の子どもたち、住民、アーティスト（建築家、写真家）、ir.bisei 会員 ○ 参加費：無料 <p>⑤広報の方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ir.bisei のホームページをはじめとしたSNS・インターネットを活用 ○ 地元の子育て団体（無限塾）を通じた周知と参加者募集 ○ 広報用チラシの作成 ○ 近隣市町の広報誌を活用 ○ 県民局ホームページ、県民局がもつラジオ梓等を活用した広報 ○ 星空愛好団体を通じた周知 <p>なお、固定式の「装置」は、地元住民の維持管理により継続して設置し、美星の魅力を更に高め、ひいては備中地域が広く世界から注目されるためのツールのひとつとする。</p> <p>また、組立式の「装置」は、近隣地域のイベントや他団体との交流の場、イベントに持ち込む予定で、「星空とヒトを繋ぐ」ことで生まれる多様な交流を生み出すことにより、来年度以降も新たな事業展開に向けて引き続き取り組むこととしている。</p>
<p>⑨事業実施に関連する活動実績・アピールポイント</p>	<p>各新聞、メディアで報道、OHKではドキュメンタリーにて放映。現在は淡路島ニジゲンの森にてイルミネーションイベントに貸出出展中(12月16日～1か月間)。地域を越え、反響を呼び、見て触れて子供が喜ぶと言った声を多くいただいております、美星の星空や風景に興味を持ってもらっている。</p> <p>また、茶や禅を日本に広めた栄西が岡山県出身である事に因み、「装置」を茶室に見立てることで、日本の茶文化に興味をもつ海外の人達に向けて、美星の魅力をSNS等を活用しながら発信していきたい。</p>

<p>⑩想定される役割分担</p>	<p>【団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「装置」づくり及び仕組み運用にかかる企画・実施・報告 ・「装置」設置場所の検討・調整・設置 ・参加者募集や活用PR ・各種団体間の連携調整 <p>【県民局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連事業に関する情報提供及び助言 ・各種機関への広報支援 ・参加者募集や活用PRのサポート <p>【理由・期待できる相乗効果】</p> <p>広範囲に認知してもらうことによって多くの依頼獲得に繋がる。</p>
<p>⑪今年度の事業目標</p>	<p>ワークショップ参加者 30人</p> <p>「装置」づくりにより多様な多くの人。(ファンの書き込み数 500)</p> <p>「装置」の設置 3ヶ所</p> <p>新しくかわりを持つ協働関係主体 5主体</p>
<p>⑫期待される成果</p>	<p>美星の魅力を世界に発信し、大きくつながり、世界に広げる</p> <p>フォトジェニックな「装置」のデザインとして、個人個人が思い思いにそれぞれの多様な魅力を放つ美星の光を受けて、facebook インスタグラム等で大きく発信しやすい仕組みにすることで、美星の価値を住民やファンの力で高めることができると考える。</p> <p>美星から備中、岡山県内、全国へと徐々に広げる&地域の緩やかな連携をつくる</p> <p>シンプルで設置しやすい構造とすることで、本事業をきっかけに点々と広げ、それらを来訪者が楽しむことのできる美星発信の新しい観光、アウトドア、アクティビティの提案として広め、推進したい。住民サイドとしては、美星発信のモノとしてディレクションを担当してもらい、住民も多方面で活躍でき、繋がっていく仕組みを作る。</p>
<p>⑬翌年度以降の事業展開の予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・更なるシンプル構造、更なるデザイン性の向上、強度、安全性の強化をはかり、新たに「装置」を予算内で製作、製作中はこれをワークショップとし、開催する。 ・より多くの地域で多くの人に体験してもらうよう多方面へPR、貸出展示を行い、広げていく予定。
<p>⑭事業採択されなかった場合の予定</p>	<p>事業の縮小は否めないが、「装置」そのもののリースとディレクションを多方面に提案し、それによって得られる収入と当団体独自予算とで、少しずつでも事業を進めて行く予定。</p>

<記入上の注意事項>

- 1 それぞれの項目についてはできるだけ具体的に記入してください。
- 2 「⑧事業内容」欄は、それぞれの活動の事業目標達成のための意味・位置づけとともに対象者、実施地域、実施方法なども記入してください。
- 3 「⑩県民局との想定される役割分担」欄は、提案団体が果たそうとする役割と備中県民局に期待する役割をそれぞれ具体的に記入してください。
- 4 様式に書ききれない場合は、別紙を添付してください。